諫早市監査委員告示第10号

監査の結果に基づく措置状況の通知があったので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第14項の規定に基づき、次のとおり公表する。

令和7年7月2日

諫早市監査委員	谷	口	啓
諫早市監査委員	森	口	恭子
諫早市監査委員	岩	竹	洋一

令和6年度定期監査(後期)結果及び措置状況

年度	監査区分	部等	課等	指摘事項等	措置完了日	措置内容等
R6	後期(9月～12月)定期	地域政策部	市民窓口課	<p>【指摘事項】</p> <p>諫早市会計規則第8条第1項によると、収入命令権者は、歳入を収入しようとするときは、当該歳入に係る法令、契約書その他関係書類に基づいて調定しなければならないと規定されているが、収入した戸籍手数料において、調定されていない事例が見受けられた。(過誤納金還付をした戸籍手数料に係る調定)</p> <p>については、調定事務について規則に基づき適正に行われたい。</p>	令和6年10月30日	調定及び還付処理の事務処理手順を確認し、諫早市会計規則に基づく適正な処理を行うよう、課内全職員に対し周知徹底を図った。
R6	後期(9月～12月)定期	地域政策部	市民窓口課	<p>【指導事項】</p> <p>諫早市会計規則第8条第3項によると、国庫支出金、地方交付税等の補助又は交付の指令があったときは、直ちに調定の手続きをしなければならないと規定されているが、自衛官募集事務委託金の調定が任意の日で行われている事例が見受けられた。</p> <p>については、調定事務について規則に基づき適正に行われたい。</p>	令和6年11月5日	調定事務について、諫早市会計規則に基づく適正な処理を行うよう、課内全職員に対し周知徹底を図った。
R6	後期(9月～12月)定期	農林水産部	農業振興課	<p>【指導事項】</p> <p>諫早市行政財産の使用料徴収条例第2条に基づき算定された行政財産の目的外使用料において、算定額を誤っている事例(当該土地の評価額を土地の全面積で除して得た額の誤り)が見受けられた。</p> <p>については、行政財産の使用料の徴収事務について条例に基づき適正に行われたい。</p>	令和6年10月23日	使用料徴収に係る事務について、課内で情報を共有し、適切な事務処理の周知徹底を図り、事務処理において転記誤りや計算方法等の確認がしやすい工夫を行った。
R6	後期(9月～12月)定期	建設部	建設総務課	<p>【指導事項】</p> <p>諫早市道路占用料条例第3条第1項及び諫早市公共下水道条例第29条第1項によると、占用料は、占用の期間が1年以下の場合にあつては、当該占用の開始前に全額を徴収し、占用の期間が1年を超える場合にあつては、初年度分については当該占用の開始前に、次年度以降の分については毎年度分を当該年度の4月30日までに徴収すると規定されているが、占用料が納入期限内に徴収されておらず、前回の定期監査時の指摘事項と同様の事例が見受けられた。</p> <p>については、占用料の徴収事務について、条例に基づき適正に行われたい。</p>	令和7年1月29日	諫早市道路占用料条例第3条第1項及び諫早市公共下水道条例第29条第1項に基づく適正な事務処理について、課内会議を行い、納入状況の確認と、未納者への指導を徹底するようにした。
R6	後期(9月～12月)定期	建設部	建設総務課	<p>【指導事項】</p> <p>占用許可の条件として提出することとなっている工事竣工届について、未提出や提出の遅延など、前回の定期監査時の指摘事項と同様の事例が見受けられた。</p> <p>については、適切な占用許可事務の執行に努められたい。</p>	令和7年1月29日	工事竣工届の提出について、課内会議を行い、占用許可を受ける者に対して期限までの提出を促すよう周知徹底を図った。

令和6年度定期監査(後期)結果及び措置状況

年度	監査区分	部等	課等	指摘事項等	措置完了日	措置内容等
R6	後期(9月～12月)定期	多良見支所	産業建設課	<p>【指摘事項】</p> <p>徴収事務に関し、次の事例が見受けられた。</p> <p>① 諫早市道路占用料条例第3条第1項によると、占用料は、占用の期間が1年以下の場合にあっては、当該占用の開始前に全額を徴収すると規定されているが、納入期限が占用開始後の任意の日に設定されており、前回の定期監査時の指摘事項が改善されていない事例。</p> <p>② 諫早市道路占用料条例第3条第1項によると、占用料は、占用の期間が1年以下の場合にあっては、当該占用の開始前に全額を徴収すると規定されているが、占用料の納入期限が開始前に設定されておらず、令和4年度に徴収すべきところ令和5年度に徴収されている事例。</p> <p>③ 諫早市行政財産の使用料徴収条例第8条によると、使用者は、市長の発行する納入通知書により、使用前にその使用料を納入しなければならないと規定されているが、市民公園にかかる公園使用料の納入期限が使用前に設定されておらず、令和4年度に徴収すべきところ令和5年度に徴収されている事例。</p> <p>④ 諫早市漁港管理条例第20条第1項によると、利用者は利用料等を市長が指定する日までに納付しなければならないと規定されているが、喜々津漁港施設占用料が、市長が指定する日(納入期限)までに納入されておらず、前回の定期監査時の指導事項が改善されていない事例。</p> <p>については、道路占用料等の徴収事務について、条例に基づき適正に行われたい。</p>	令和7年2月12日	<p>①、②道路占用料等について、課内協議を行い、諫早市道路占用料条例等に基づく適正な事務処理の周知徹底を図った。</p> <p>③市民公園にかかる公園使用料について、課内協議を行い、適正な事務処理の周知徹底を図った。決裁時に公園一覧を添付し、公園の種類についてチェックできるようにした。</p> <p>④漁港施設占用料について、課内協議を行い、適正な事務処理の周知徹底を図った。利用者に対して納入期限前に電話等をして、期限内に納入するよう指導することとした。</p>
R6	後期(9月～12月)定期	多良見支所	産業建設課	<p>【指摘事項】</p> <p>長崎県屋外広告物条例施行規則第5条によると、許可の期間が1年以上3年以内のものにあってはその期間の満了の日の1月前までに申請書を提出しなければならないと規定されているが、申請書の提出が遅延しており、前回の定期監査時の指摘事項が改善されていない事例が見受けられた。</p> <p>については、屋外広告物に係る更新許可事務について規則に基づき適正に行われたい。</p>	令和7年2月12日	<p>屋外広告物の更新許可事務について、課内協議を行い、適正な事務処理の周知徹底を図った。また、対象者に対して更新案内送付後、申請期限前に適宜電話等で申請状況の確認を行い、期限内に提出するよう指導することとした。</p>
R6	後期(9月～12月)定期	多良見支所	産業建設課	<p>【指摘事項】</p> <p>諫早市物品会計規則第14条によると、備品管理記録票に記載すべき物品の価格は、当該物品の取得価格とし、取得価格がない場合又は取得価格が明らかでない場合には、見積価格によるものとする規定されているが、備品管理記録票の単価及び取得価格又は見積価格が記載されておらず、前回の定期監査時の指導事項が改善されていない事例が見受けられた。</p> <p>については、物品の管理について規則に基づき適正に行われたい。</p>	令和7年2月12日	<p>物品の管理について、課内協議を行い、適正な事務処理の周知徹底を図った。備品管理記録票作成時に記載漏れが無いよう、2名以上でチェックすることとした。</p>

令和6年度定期監査(後期)結果及び措置状況

年度	監査区分	部等	課等	指摘事項等	措置完了日	措置内容等
R6	後期(9月～12月)定期	多良見支所	産業建設課	<p>【指導事項】</p> <p>諫早市文書管理規程第15条第3項によると、決裁が終了した決裁文書には、文書管理システムの所定欄又は文書管理システムから出力した起案用紙の所定欄に決裁が終了した年月日を入力又は記入しなければならないと規定されているが、道路占用許可及び法定外公共物占用許可等の決裁文書に決裁が終了した日が記載されておらず、前回の定期監査時の注意事項が改善されていない事例が見受けられた。</p> <p>については、文書管理事務について規程に基づき適正に行われたい。</p>	令和7年2月12日	文書管理事務について、課内協議を行い、適正な事務処理の周知徹底を図った。決裁終了後に記載漏れが無いよう、2名以上でチェックすることとした。
R6	後期(9月～12月)定期	多良見支所	産業建設課	<p>【指導事項】</p> <p>諫早市法定外公共物管理条例第15条第2項により準用する諫早市準用河川流水占用料等徴収条例の第3条第1項によると、流水占用料等は、占用等の期間が1年以下の場合にあつては、当該占用等の許可の際に全額を徴収すると規定されているが、法定外公共物占用料の納入期限が許可日後の任意の日に設定されている事例が見受けられた。</p> <p>については、法定外公共物占用料の徴収事務について条例に基づき適正に行われたい。</p>	令和7年2月12日	法定外公共物占用料の徴収事務について、課内協議を行い、適正な事務処理の周知徹底を図った。納付書作成時に2名以上でチェックすることとした。
R6	後期(9月～12月)定期	森山支所	産業建設課	<p>【指導事項】</p> <p>諫早市緑化公園条例第15条第3項によると、使用料は、許可の際徴収するものと規定されているが、公園施設使用料の納入期限が許可日後の任意の日に設定されている事例が見受けられた。</p> <p>については、公園施設使用料の徴収事務について、条例に基づき適正に行われたい。</p>	令和7年1月29日	公園施設使用料の徴収事務について、課内協議を行い、適正な事務処理の周知徹底を図った。申請者の納入可能日を確認の上、当該日に納入通知書と許可書を発行し、地域総務課等で公園施設使用料の納入を確認したうえで許可書を渡すこととした。
R6	後期(9月～12月)定期	森山支所	産業建設課	<p>【指導事項】</p> <p>道路占用許可事務において、決裁文に占用の開始日が記載されておらず、前回の定期監査時の注意事項が改善されていない事例が見受けられた。</p> <p>については、占用許可事務について適切に行われたい。</p>	令和7年1月29日	占用許可事務について、課内協議を行い、適正な事務処理の周知徹底を図った。道路占用許可申請書、占用許可の決裁文、道路占用許可書における占用期間の開始日を統一し、必ず占用開始日の日付を記載することとした。

令和6年度定期監査(後期)結果及び措置状況

年度	監査区分	部等	課等	指摘事項等	措置完了日	措置内容等
R6	後期(1月～2月)定期	教育委員会	教育総務課	<p>【指導事項】</p> <p>諫早市学校給食センター有価物売払い単価契約書第5条第2項によると、受注者は、発注者が発行する納入通知書により、納期限内に代金を納付するものとする定められているが、納入期限内に納付されておらず、前回の定期監査時の注意事項が改善されていない事例が見受けられた。</p> <p>については、収入事務について契約書に基づき適切に行われたい。</p>	令和7年3月5日	納入期限の遅れがないよう業者に指導するとともに、契約書に、納付に関する規定を記載するよう改めた。
R6	後期(1月～2月)定期	教育委員会	教育総務課	<p>【指導事項】</p> <p>諫早市物品会計規則に定められた様式第2号によると、重要物品管理記録票には写真を添付することと記載されているが、写真が添付されておらず、前回の定期監査時の注意事項が改善されていない事例が見受けられた。</p> <p>については、物品の管理について規則に基づき適正に行われたい。</p>	令和7年3月5日	諫早市物品会計規則に基づき、重要物品管理記録票に写真を添付し、適正な事務を遂行している。
R6	後期(1月～2月)定期	教育委員会	学校教育課	<p>【指導事項】</p> <p>諫早市契約規則第36条によると、監督又は検査は、市長が職員に命じて行うものとする規定されているが、業務委託の履行期間の一部分に係る検査が、検査命令の決裁を受けずに行われている事例が見受けられた。</p> <p>については、契約事務について規則に基づき適正に行われたい。</p>	令和7年3月31日	1年間の業務において、履行確認を複数期に分けて行う場合、検査命令は通年で行うことを統一し、適正な事務について周知徹底を図った。

令和6年度定期監査(後期)結果及び措置状況

年度	監査区分	部等	課等	指摘事項等	措置完了日	措置内容等
R6	後期(1月 ~2月) 定期	上下水道局	下水道課	<p>【指導事項】</p> <p>諫早市上下水道局事務決裁規程第4条第1項によると、別表第2の決裁事項欄に掲げるものについては、これらの表の専決者欄に掲げる者の決裁により当該事項を処理することができる」と規定され、別表第2の4契約の手續に関する事項(5)検査の命令において、工事以外の契約で契約額が500万円以上の検査の命令の専決者は局次長と規定されているが、検査命令の決裁が専決者まで受けられていない事例が見受けられた。については、契約事務について規程に基づき適正に行われたい。</p>	令和7年3月6日	<p>今回の指摘事項を受け、課内において当該事案が発生した原因の分析(事務決裁規定確認不十分)を行った。そのうえで、今後、同様の事案が起こらないよう、各担当者が発議ごとに事務決裁規定を確認すること、また、各決裁者においても再度確認を行う複数チェック体制を整え再発防止に努める。</p>